	ID 氏名		<u> </u>	症状 症状			
			•				
入院病日 経過	1日目・入院当日	2日目	3日目	4~5日目	退院療養計画書 退院日(3~5日目)		
月日	月日	月 日	月日	月日	月日		
目標	・副作用を理解し症状出現時医療者に伝え・ ・退院後の生活上の注意点を理解し、安心			入院期間が5日間になることが あります。	病棟 口5きた 口5みなみ 口7きた その他()		
食事	□ 体調に合わせて食事内容の変更が可能で□ 医師の指示で特別食となります。	ぎす。ご相談	ください。		次回外来受診日 (採血・診察で入院するか決まります)		
安静度清潔	安静の制限はありません。			0	月日		
排泄	副作用に便秘、下痢があります。気になること	:があれば看	護師又は医	師に相談してください。	│ │・入院の準備をしてきてください。 │・採血がありますので、予約時間の1時間前くらいにご来院ください。		
清潔	感染予防のため、食事・排泄の前後は手洗いと 手指全体にすり込んで消毒を行ってください。		消毒剤を		・ベッド準備の都合でラウンジでお待ちいただくこともございます。 ご了承ください。		
処置検査治療	・採血結果で治療を実施します ・薬剤の作成に時間を要する事が あります。お部屋でお待ちください。			☑手洗い、うがい、マスクを装着して感染症予防対策をしましょう。☑手足にしびれがある場合、冷水を避けたり、手袋を履いたりすることをお勧めします。足先の感覚も鈍くなるので転倒に注意しましょう。手足の皮膚に異常があった場合には相談してください。☑内服などについては、薬剤師が病室へ訪問して説明します。			
指説等明	・薬剤師から薬剤の説明を行ないます。 ・輸液ポンプのアラームが鳴りましたらナースコールで教えてください。 ・点滴周囲が濡れたり、針の部分の痛みや違和感があるときは看護師をお呼びください。 ・トイレに行く際は輸液ポンプの電源を外して行ってください。 ・点滴投与中にアレルギー症状(皮膚のかゆみ、息苦しさ、ドキドキ感、ほてり)や嘔気・嘔吐が出現した際は直ちにナースコールで看護師をお呼びください。 特別な栄養管理の必要性 有・無				ご不明な点はご遠慮なくお聞きください。 ☑退院後に発熱や嘔気・嘔吐、下痢のような体調不良があれば、 次回受診を待たずに受診してください。 平日日中~消化器内科外来 夜間・休日~救急外来に電話し受診してください。 概算は退院前日に行います。 (退院日前日に事務員が概算用紙をお渡しします。) 退院当日に1階⑤お支払(退院精算)でお支払いをお願いします。		
備考		・40歳以上。 総合的な機	の方は別紙 能評価を行	《総合機能評価表》を用いて、 う場合があります。	☆退院おめでとうございます。		
注)状態に応じて予定が変更となる場合があります。							
主治医							
主治医以外の担当者 看護師 薬剤師 栄養士							
					旭川赤十字病院 病棟		